Camp site is not a dumpsite!

キャンプサイトはゴミ捨て場ではない！

杉並９団相澤岳琉

なぜ取り組んだの？

マナーのよくない
キャンパーが
増えたと感じたから

どうやって？

電話で 20 カ所のキャンプ場に
取材のアポ取り、OK をもらったら
FAX でアンケートを送付

集計

返信のあった８件の
アンケートを分析

問題点

・ごみをポイ捨てするキャンパーが多くなってきている
・ゴミの引き取りを行っていてもサイト内にごみを
残していく人がいる
・スタッフでサイト内のゴミを回収しているキャンプ場が
非常に多かった　　など、、、

新たなマナー向上の標語を作成！

キャンプ場が利用者のごみ問題を解決するためには

OLP が重要です！

Orientation , **L**eaflet , **P**oster

OLP の実施

OLP の啓蒙

スカウト仲間の協力で

ポスターを作成し、
富士山 YMCA キャンプ場に掲示！

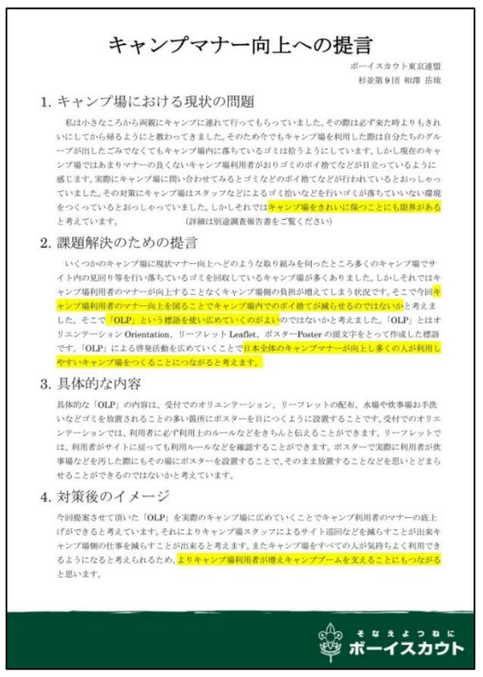
作）目黒７団澁谷萌々子

キャンプ場は多くの人が楽しめる場所で管理人の方がとても綺麗に整備してくださっています。ポスターを見て一人でも多くの人がゴミに関心を持ってもらえると嬉しいです。

このポスターを通してゴミを捨てていく人が少しでも減ってくれたらうれしく思います。

作）杉並 13 団澁谷光太郎

キャンプ場に影響力のある
一般社団法人日本オートキャンプ協会に提言！



キャンプマナー向上への提言

ボーイスカウト東京連盟
杉並第９団　相澤　岳琉

1. キャンプ場における現状の問題

私は小さなころから両親にキャンプに連れて行ってもらっていました。その際は必ず来た時よりもきれいにしてから帰るようにと教わってきました。そのため今でもキャンプ場を利用した際は自分たちのグループが出したごみでなくてもキャンプ場内に落ちているゴミは拾うようにしています。しかし現在のキャンプ場ではあまりマナーの良くないキャンプ場利用者がおりゴミのポイ捨てなどが目立っているように感じます。実際にキャンプ場に問い合わせてみるとゴミなどのポイ捨てなどが行われているとおっしゃっていました。その対策にキャンプ場はスタッフなどによるゴミ拾いなどを行いゴミが落ちていない環境をつくっているとおっしゃっていました。しかしそれでは**キャンプ場をきれいに保つことにも限界がある**と考えています。　（詳細は別途調査報告書をご覧ください）

2. 課題解決のための提言

いくつかのキャンプ場に現状マナー向上へどのような取り組みを何ったところ多くのキャンプ場でサイト内の見回り等を行い落ちているゴミを回収しているキャンプ場が多くありました。しかしそれではキャンプ場利用者のマナーが向上することなくキャンプ場側の負担が増えてしまう状況です。そこで今回**キャンプ場利用者のマナー向上を図ることでキャンプ場内でのポイ捨てが減らせるのではないか**と考えました。そこで「OLP」という標語を使い広めていくのがよいのではないかと考えました。「OLP」とはオリエンテーション Orientation、リーフレット Leaflet、ポスター Poster の頭文字をとって作成した標語です。「OLP」による啓発活動を広めていくことで**日本全体のキャンプマナーが向上し多くの人が利用しやすいキャンプ場をつくることにつながる**と考えます。

3. 具体的な内容

具体的な「OLP」の内容は、受付でのオリエンテーション、リーフレットの配布、水場や炊事場お手洗いなどゴミを放置されることの多い箇所にポスターを目につくように設置することです。受付でのオリエンテーションでは、利用者に必ず利用上のルールなどをきちんと伝えることができます。リーフレットでは、利用者がサイトに戻っても利用ルールなどを確認することができます。ポスターで実際に利用者が炊事場などを汚した際にもその場にポスターを設置することで、そのまま放置することなどを思いとどまらせることができるのではないかと考えています。

4. 対策後のイメージ

今回提案させて頂いた「OLP」を実際のキャンプ場に広めていくことでキャンプ利用者のマナーの底上げができると考えています。それによりキャンプ場スタッフによるサイト巡回などを減らすことが出来キャンプ場側の仕事を減らすことが出来ると考えます。またキャンプ場をすべての人が気持ちよく利用できるようになると考えられるため、**よりキャンプ場利用者が増えキャンプブームを支えることにもつながる**と思います。

ボーイスカウト

キャンパー向けの**メルマガ**に
掲載されることが決定！